

※ シート左側：地区公民館エリアの特徴 右側：当日グループワークで出た意見

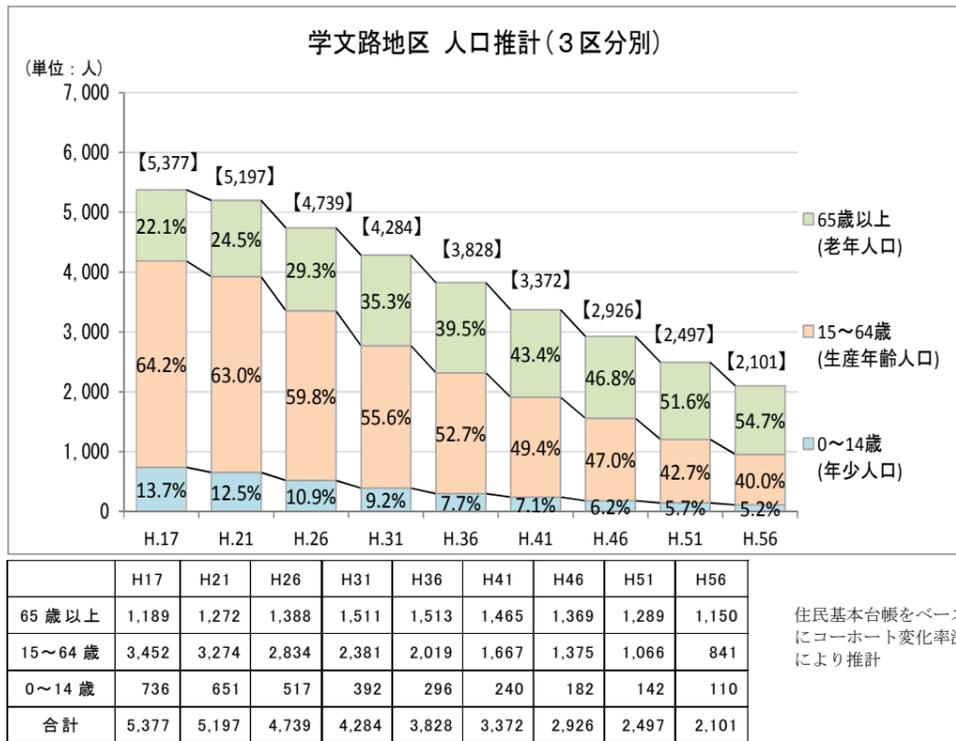
◎学文路地区公民館エリア

B班

■学文路地区公民館エリアの概要、データ

人口	4,518人 (H29.3.31)
高齢化率	32.6% (H29.3.31) ※市全体30.1%
世帯数	1,862 (H29.3.31)
交通条件・地理的条件	鉄道：南海高野線紀伊清水駅、学文路駅 市の中央部、紀の川の南側に位置する地域。世界遺産に追加登録された「黒河道」の入口にあたり、緑豊かな自然環境のなかに歴史も息づいた農村地域。
観光資源・特産品・施設等	黒河道、学文路刈萱堂、人魚のミイラ、石堂丸物語、学文路天満宮、成就寺、定福寺、清水のまちなみ、隠れ谷池、国城原農具民俗資料館、国城観光農園、大畑才蔵、はたごんぼ 公共施設：国城ひろば、学文路小学校、清水小学校

◎年齢3区分別人口の推計



出典：橋本市公共施設等総合管理計画（基本方針編）

■学文路地区公民館エリアの特徴

地域づくりに活かしていきたいところ (良いところ)	改善していきたいところ (課題となっていること)
<ul style="list-style-type: none"> ・自然たっぷり ・のびのび生活可能 ・夜景が良い ・静か ・緑が多い ・世界遺産がある ・子どもがのびのびおだやか ・四季折々の自然が楽しめる ・眺めがいい 	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道がない ・商店がないので買い物に不便 ・駅まで歩いて15分かかる ・子どもが少ない ・道路が狭い ・安全な災害時の避難場所がないのでは？

■みんなでつくる将来の学文路地区公民館エリアの姿（こんなまちになればいいな）

- ・子ども、老人に声をかけられる（安全、安心につながる）
- ・老人同士の助け合い、声かけ
- ・福祉充実
- ・公民館の利用
- ・近所の助け合いができるまち
- ・3世代が同居または近居しているまち
- ・子どもや若者が住みたいと思うまち
- ・世界遺産、眺望を生かした公園を作って地域内で運営する
- ・農業の再生
- ・グランドゴルフ場
- ・集える場所があるまち

■将来像の実現に向けての取り組み・活動

誰が	できること（何ができるかな？）
自分	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな活動に参加して人とのつながりを大切にする ・進んで挨拶をする ・地域でスーパーを運営する ・若者や子どもと語り、つきあえるよう健康に若さを保つ ・眺望をいかしたSOHOを作り、田舎で起業を支援し、都会から人を呼ぶ
地域	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のおばちゃん食堂 ・手作り作家のマルシェを開き、雑貨（おしゃれ）ゾーンを作る ・地域のみんなどでできる行事をする ・公民館を老若男女が集える場所にする（プログラムを用意する） ・子どものみで地域のこれからを考える会 ・地域内託児サービス ・放課後クラブなど子どもが集まれる場所を提供する ・公民館スナックカフェ ・休日ラジオ体操 ・区、班で今以上にまとまる
行政	<ul style="list-style-type: none"> ・場所の確保と費用の支援 ・公益活動に対し、必要な支援を行う ・企業を集める ・子どもは地域の宝。財政をいとわず投資してほしい ・サークル活動への参加を義務化する